

磐田市議会
平成26年度 議会報告会
実施報告書

平成26年10月25日・11月2日開催

実施報告書目次

1	開催概要	1
2	意見交換	2
3	アンケート集計結果	9

1 開催概要

(1) 開催日時、会場及び参加者数

平成26年10月25日(土)

担当	2班	3班	1班
開催時間	午前10時03分から 午前11時26分まで	午後1時30分から 午後3時05分まで	午後5時から 午後6時25分まで
会場	竜洋コミュニティセンター(講習室1・2)	福田農村環境改善センター(大会議室)	見付公民館(視聴覚室)
参加者数	9人	37人	46人

・見付公民館では手話通訳を実施

平成26年11月2日(日)

担当	2班	1班	3班
開催時間	午前10時から 午前11時32分まで	午後1時30分から 午後2時45分まで	午後5時から 午後6時33分まで
会場	磐田市豊岡支所(第1会議室)	豊田農村環境改善センター(中研修室1・2)	南公民館(講義室)
参加者数	42人	36人	40人

(2) 役割分担

役割	1班	2班	3班	内容	
班長	松野正比呂	寺田辰蔵	加藤文重	統括、進行説明	
副班長	鈴木喜文	八木正弘	寺田幹根	班長補佐	
司会	芦川和美 (芥川栄人)	稲垣あや子	草地博昭	議事進行	
報告者	基本条例	鈴木喜文 (高梨俊弘)	加藤治吉	加藤文重	配布資料による報告
	政務活動費	鈴木喜文 (高梨俊弘)	加藤治吉	寺田幹根	
	決算	高梨俊弘 (鈴木喜文)	鈴木昭二	岡 實	
	総務	芥川栄人 (増田暢之)	細谷修司	太田佳孝	
	民生教育	高田正人	絹村和弘	虫生時彦	
	建設産業	増田暢之 (芦川和美)	川崎和子	根津康広	
記録者	高田正人	八木正弘	川村孝好	要点記録	
受付	増田暢之 山田安邦	細谷修司	虫生時彦	受付で資料配布	
	芥川栄人 (芦川和美)				
答弁者	全員	全員	全員	全員で分担	

1班は11/2(日)の役割をカッコ書きのとおりとした。

(3) 報告会次第（全会場共通）

区分	内容
開会	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・議長あいさつ ・班長あいさつ（報告会の進行説明） ・議員紹介
議会からの報告	議会基本条例の取り組み 政務活動費 平成25年度決算 常任委員会報告（総務） 常任委員会報告（民生教育） 常任委員会報告（建設産業）
報告に対する質疑・意見	意見交換 （議会からの報告に対する質疑応答及びフリーテーマ）
意見交換	
閉会	閉会

2 意見交換

(1) 意見交換（総務）

会場	参加者からの質疑・意見	議会の回答
見付	浜岡原発再稼働及び地震や津波発生時の避難について、議会としての考えは。	<p>市長は現時点において浜岡原発の再稼働を認める状況ではないと答弁している。議会として異論はなく市長の姿勢を見守りたい。</p> <p>広域避難計画については、県の計画を待たないと、きちんとした形で市の避難計画がつかれない現状である。市が怠慢で避難計画の作成を延ばしている現状ではないことを御理解いただきたい。</p>
見付	防災訓練に障害者が参加できるようにして欲しい。	<p>障害者の方が一緒に防災訓練に参加することで見えてくることがあり、地域の訓練に障害者が参加できるよう働きかけた。議会としても、防災訓練に限らず、いろいろな障害の方が住みやすいまちづくりを、一生懸命取り上げている。</p>
見付	職員の減少によって、職員一人一人の働く意欲等が低下して、それが事務処理の誤りや遅延に結びついていないか検証が必要では。また、正規職員の積極的な採用と非正規職員の正規登用などの模索を。	<p>職員数適正化の方向性は変えられない中、退職者の補充として、新卒職員の採用を少しずつ増やしていく動きもある。また、提案制度などを導入しながら、職員のモチベーションの向上に努力している。</p> <p>財政の健全化も進めていくことについて、議会としての提言ができたかと考えていることも、ご理解いただきたい。</p>

見付	津波や地震が起きたとき、聴覚障害や高齢者で耳が遠くなった人には、放送では通じない。文字放送などがあれば、それを見て避難することが出来ると思うがどうか。	文字放送については、預からせていただき研究する。現在、市は、防災ラジオと携帯メールを推奨している。
豊田	ふるさと納税全体についてお聞きしたい。	ふるさと納税は、地方の税収を増やして、都市あるいは国に入る税収が少し減る仕組みになっている。したがって、ふるさと納税をした人の所得税などは軽減をされ、磐田市へは、ふるさと納税のお金が入る。納税額が1万円として、5,000円程度の還元の品をお渡しする仕組みにしているため、磐田市にとってマイナスになることはない。 来年度予算に向けて、もっと魅力あるふるさと納税制度について、議会から提言したいと思っている。
豊田	政務活動費は個人で使えるのかどうか、領収書のチェックは誰がやっているのか、また、不正防止等の考えはどうか。	政務活動費は、個人ではなく会派の活動に出る。領収書のチェックは事務局が行っており、情報公開請求で見ることが出来る。 政務活動費は、前期・後期に分けて、各会派へ1人当たり15万円・15万円、計30万円が交付される。1円たりとも領収書をつけ、各会派の会派長と会計係がしっかり担当しており、他県議員のようなことは絶対にないので、御理解願いたい。
豊田	職員互助組合慰労金を、まだ返納していない人は何名か、その金額は幾らか。	脱退慰労金総額10億4,156万円のうち、戻すべき金額の公金部分は5億円強であるが、平成26年1月31日現在、5億901万2,150円、約97.7%が返還されている。 交渉中の2.3%、28人分、1,176万7,994円が残っている。継続して交渉していくということだが、すべてが退職者で、例えば、磐田市立総合病院の医師というケースになると、磐田から転出しているため、なかなか交渉がしにくい状況があることは、御理解いただきたい。
竜洋	ハザードマップを新たに作る必要がある。配布だけでなくどう活用させていくかの呼びかけを。	議会としても最も重要な施策の一つ。スピード感を持って対応したい。
竜洋	雨の降り方が変わってきて	意見として伺う。

	いる。豪雨対策・大雨対策も津波対策と同様大切なことなのでしっかりやってほしい。	
竜洋	防潮堤について、基金を作る時の審議の様子、完成まで20年の考えは。	基金は、県からの交付金を入れておくものと市独自のものとの2つの基金。市の基金はふるさと納税のように用途を指定するものもある。このため条例をつくらないと入れられなくなるため全議員が賛成した。本来は公共事業であり税金でやるのがもっともで寄付で賄うのはおかしいという意見もあった。
竜洋	政務活動費の状況はどうか。	25年度では志政会が330万円で86万円の返還、新磐田が210万円で40万円の返還、日本共産党磐田市議団が90万円で4.7万円の返還、きずなの会が90万円で27万円の返還、公明党磐田が60万円で51万円の返還といった状況。
竜洋	竜洋地区の公共施設の見直しはどうなっているか。	見直しがでた後の新たな見直しは報告されていない。竜洋西保育園や竜洋幼稚園、学供会館など、当初予定は25年度決定だったがこれがずれている。現時点では行政で検討中なのでまだ報告はない。
豊岡	議員は地元から選出されていても磐田市の議員。地元だから地元のことが全てということでもない。議員であれば地元だけでなく他の地区のことも関心を持ち対応するのが議員の立場ではないか。	意見として伺う。
豊岡	議会での議決は議員個人の賛成か反対かを表すと思うが、行政に対し簡単に賛成していないか、議案に対する意思表示はどうなのか。	政策的課題について多くを共有する議員が会派を組んでいる。議決で同じになることは多くなるが、議員一人ひとりの判断で議決権を行使するのが大前提。
福田	政務活動費の平成25年度実績を見ると、日本共産党磐田市議団は広報費が突出して多く、公明党磐田は逆に広報費、調査旅費等がゼロ円となっている。この説明を。	公明党磐田は、25年度視察へ行くのをやめた。また、広報はお金をかけずにやっている。日本共産党磐田市議団は、住民の皆さんに議会活動をしっかりお伝えしたいということで、広報を基本的に年2回、全戸にチラシ、新聞折り込みで入れ、フルに最大限活用できるような形で取り組んでいる。
南	公共施設の見直しで新しく生まれ変わるいいチャンスだ	皆さんの意見もお伺いし、我々も当局と一緒に知恵を絞らなければいけない。いろ

	と思う。磐田市に人を集める策があればお答えを。	いる御指摘をいただきたい。
南	合併後、どう財政が変わったのか、議会として検証を。	毎年検証している。市債は着実に減っている。

(2) 意見交換（民生教育）

会場	参加者からの質疑・意見	議会の回答
見付	北幼稚園、北小学校、長野小学校の建て替えについて伺う。	北幼稚園は、今の場所で建てかえるのか、北保育園などを含めて考えていくのが現在検討中である。 小、中学校の建替えは、公共施設見直しの中で、今後、一つ一つ洗い出し、児童数の増減も考慮した中で、今後どうしていくかについて検討していく。
見付	基金がかなりあると聞いている。基金を取り崩し、ぜひ国保税を引き下げてほしい。	本市は、基金があることによって、国保税を上げずに踏ん張ってこられた。今後も上げないように踏ん張るべきという意見が多数で、国保税の引き下げは否決されたという経過である。
豊田	小中一貫教育の順次導入についての検証を。	28年度には、すべての学区で分離型の小中一貫教育が導入される。教育委員会は今年度、これまでやってきた施設分離型の小中一貫についても検証し、さらに一体型になったらどうなるかということを検討しながら、市民の皆さん、学区に住んでおられる保護者の皆さんのいろいろな意見を聞きながら検討していくという方針である。
竜洋	竜洋地区の小中一貫教育導入はいつからか。	27年度に試行、28年度から本格実施の予定。
豊岡	（豊岡東小を例に）地元の状況を把握できているのか。	これまでにない時間をかけ審議した。議員も相当地元に入り、反対の方やPTAの方ともいろいろな話を聞いている。議会(議員)として、子どもたちの将来のために何がいいのかを大局的に判断させていただいている。決して勉強をしていない、当局の言うとおりだ、ということは一切ない。
福田	民生委員会の選出の方法 民生委員は無報酬 地区の自治会の連合会で市社協費を一括徴収して、そこから市社協費、地区社協費を捻出するというような方法も考えられないか。	民生委員については、事業が多過ぎてやる人が少ないため、年齢を引き上げてきている。基本的に無報酬だが、民生委員法及び児童委員法に基づく役割であるため、最終的には国がどう考えていくのかということになる。社会福祉協議会の会費については、個別に回答させていただく。

福田	地域包括ケアシステムについて、議員が政策をもち、行政としっかりスクラムを組んで、地域に住む皆さんが安心して暮らせるような体制づくりを。	議会全体で地域包括ケアに対する取り組みはしていないが、各会派、各議員が地域包括ケアに対する問題意識はかなり持っている。今後、議会内の議論が必要かと思う。
南	福田幼保園の中身も問題だが、地震とか津波があったときの避難をどうするか。	浸水域からはるかに離そうとして、この地点にその場所を選んだということで御理解をいただきたい。
南	給食の民営化について、委託だと質も低下していく心配がある。	全部民間委託ということは無責任ということもあり、栄養士が面倒を見る中、竜洋は非常にいい形で民間委託で給食をやっている。
南	竜洋の保育園を2園にする件で、質を落とさない保育が保障できるような保育園、幼稚園をつくっていく研究をし、税金を有効に使うようにしてもらいたい。	竜洋北保育園と西保育園は幼保再編計画において、平成29年以降に再編を検討とある。平成28年度までに、基本構想策定などを進める計画である。
南	国保税を取り過ぎるというのは問題だと思う。	余ったから返せばいいという問題ではなく、ある程度の貯蓄も必要である。今はそういった中で基金のほうに組み入れている。

(3) 意見交換（建設産業）

会場	参加者からの質疑・意見	議会の回答
見付	広島土砂災害では、開発した責任、そこへ家を建てた責任、それを許可した責任、の3つの責任があると思う。市の対応を伺いたい。	土砂災害危険区域は、県が指定し、基本的には県のお金で対策をするという現状だが、現場を知っている市が実態を把握して県に相談し、対応を考えるよう市議会から行政に対して提言をしているところである。 警戒区域と特別警戒区域はハザードマップで確認できる。市は今後、周知を強化していく。
竜洋	資源ごみの持ち去り状況は条例ができて変わったか。	今のところ殆ど持ち去りがなくなっていると聞いている。
竜洋	150号バイパスの遠州大橋の通行料の徴収はいつまでか。	通行料で建設費の支払いができればその時点で無料となる。ただ、法律で30年以上は取ってはいけないということがあるので（1989年に出来たので）2019年になれば無料になるものと思う。
竜洋	市の道路の優先順位はどのように決めているのか。	磐田市道路整備プログラムがあり、5年ごとに社会情勢も踏まえ見直しをかけ整

		備している。堀之内駒場線(旧竜洋池田線)は、新幹線の絡み等JRとの協議で変更があったのではないか。
竜洋	妹が大阪から帰省した際、150号掛塚橋の塗装がピンクからグレーに変わったことを残念がっていた。掛塚橋のピンクはシンボリック的存在と感じる。	意見として伺う。
竜洋	遠州大橋は100円の料金を徴収するのに10人位でやっている。徴収したお金も人件費で消えてしまう。改善に努力してほしい。	意見として伺う。
豊岡	土砂災害警戒区域の指定について現状は。	万瀬、大平、虫生を現在調査中で、調査により指定区域が指定されると翌年度にハザードマップ等資料が配布される。その時には行政から説明があると思う。
豊岡	上野部川の浸水について議会ではどう考えているか。	一雲済川合流点から本村橋付近のしゅんせつをし、26年度は天浜線の駅北側の残り工事を施工と聞いている。地域からも要望等で声を出していただき、災害を未然に防ぐ、あるいは減災していくという基本的な立場で対応していきたい。
豊岡	住宅を増やしたり、小規模開発が可能な政策をすすめてくれることを強く要望したい。	議会においても豊岡地区の人口増については質問している。土地利用の緩和ができないと開発はしにくい。豊岡地区では地区計画でやっていただいているが農用地の規制解除が難しい状況である。
豊岡	土砂災害で小規模なものは殆どが私有地であり、山が崩れ用水・排水路が埋まると結局は自治会が土砂を除去する。これらに対する指針・方向性を示してもらいたい。	治山治水対策について議会全員で取り組んでいく。
福田	先日、台風18号があり、大量の水が出て、太田川に大量のごみが堆積した。県の袋井土木事務所の管轄だが、議員から県のほうに投げかけをお願いしたい。	市の当局に伝え、市の当局から袋井土木事務所へ行くというような形になる。
福田	障害者問題で、もう少し道路環境を整備してほしい。	公共施設をぜひ配慮してもらいたいという御意見もあり、議会としても取り組みをしていきたい。

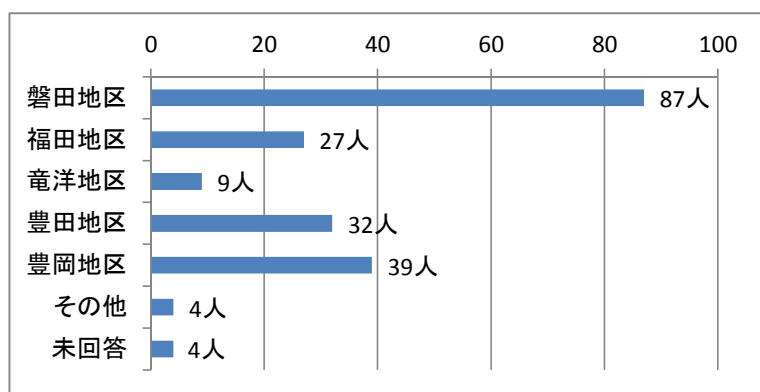
福田	<p>新駅は、請願の採択から 27 年も経ち、経済状況等も変わっている。本当にこの駅が現状として必要なのかどうか。</p>	<p>請願を出してきた同じ地元の皆さんから、取り下げたいという動きがあれば可能性はあると思うが、既に一度議会で決めたことであるため、行政側とか議会側からやめることは当然できない。御了承いただきたい。</p>
福田	<p>議会の防潮堤に対する立ち位置として、市の財産をつくっていく考え方でお進めいただければ非常にありがたい。</p>	<p>議会としては、しゅんせつ土を待つのではなく、どうやって土を確保していくかが1つの課題なので、県と相談しながら、南部地域の皆さんが安心してくださるような高さ 14 メートルまで持っていく。議会としても、できるだけ早く、きちんとしたものができるように見つめていきたい。</p>
南	<p>津波避難堤防について、20 年間というのは無責任。もうちょっと早めるといった議論のやりとりはあったか。</p>	<p>私どもも、この 20 年間でより早くしていきたいと思っている。土の確保の見通しができてくれば、予算がそのような形の中でついてくるだろうと思う。</p>
南	<p>大池の会は、大池の公園化を提言している。今回の要望としては、大池の水をきれいにしてほしいことと、トイレを設置してほしいことである。</p>	<p>大池は、都市計画マスタープラン等に計画として載ってから、時間がたっている。湛水防除のため池にしているということで、なかなか公園までいかないという問題も抱えている。</p> <p>水の入れかえは、農家の皆さんの水利権があって、なかなか市でも思うようにいかないというのが現状で、御理解をいただきたい。</p> <p>トイレは難しいが、意見としては伝えていきたい。大池公園のことについては継続して要望していきたいという思いはある。</p>

3. 平成26年度 議会報告会アンケート集計結果

※参加総数210人のうち、202人の方に御回答いただきました。

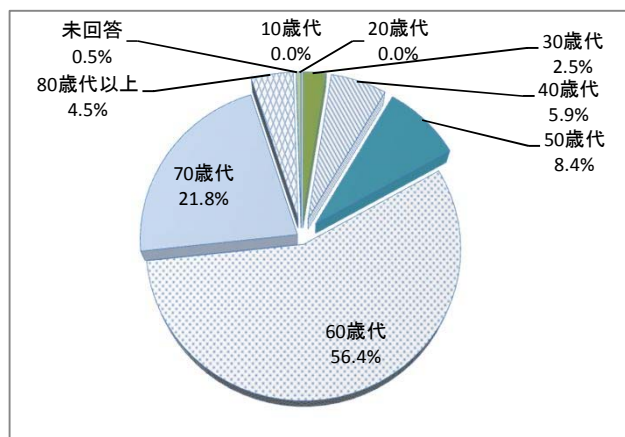
問1 お住まいの地区

分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
磐田地区	0	9	34	1	11	32	87
福田地区	0	25	1	0	0	1	27
竜洋地区	8	0	0	0	1	0	9
豊田地区	0	1	7	0	23	1	32
豊岡地区	0	0	1	38	0	0	39
その他	0	0	3	0	0	1	4
未回答	0	1	1	0	0	2	4
計	8	36	47	39	35	37	202



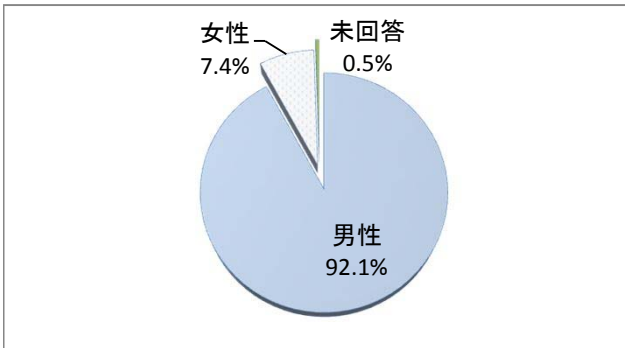
問2 年齢

分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
10歳代	0	0	0	0	0	0	0
20歳代	0	0	0	0	0	0	0
30歳代	0	0	3	0	2	0	5
40歳代	0	1	6	1	1	3	12
50歳代	1	5	6	2	0	3	17
60歳代	4	15	16	31	21	27	114
70歳代	3	12	12	4	9	4	44
80歳代以上	0	3	3	1	2	0	9
未回答	0	0	1	0	0	0	1
計	8	36	47	39	35	37	202



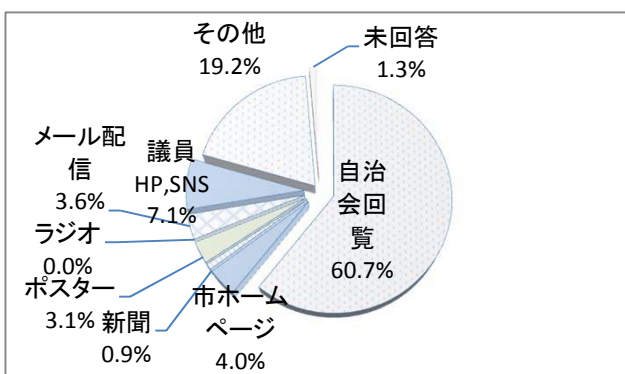
問3 性別

分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
男性	7	34	41	39	29	36	186
女性	1	2	6	0	5	1	15
未回答	0	0	0	0	1	0	1
計	8	36	47	39	35	37	202



問4 報告会を知った方法

分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
自治会回覧	4	27	23	35	23	24	136
市ホームページ	0	1	4	0	3	1	9
新聞	0	1	0	0	1	0	2
ポスター	0	1	3	0	2	1	7
ラジオ	0	0	0	0	0	0	0
メール配信	0	0	2	1	2	3	8
議員HP,SNS	2	1	6	0	4	3	16
その他	2	8	15	3	6	9	43
未回答	1	0	2	0	0	0	3
計	9	39	55	39	41	41	224



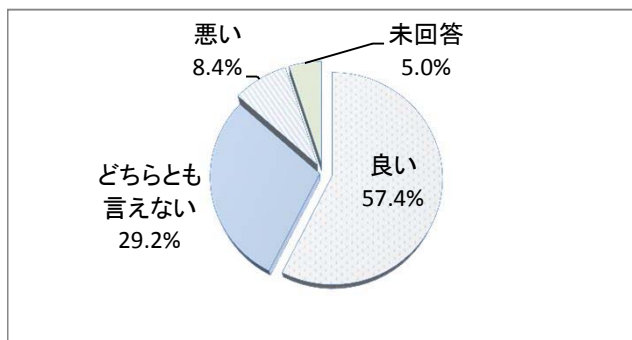
その他の意見（記述）	
自治会連合会	
議員よりの要請	
議員に直接案内された	
磐田市議会議会報告会のチラシ	
議員の通知	
議会報告	
連合会会議で	
議員のお知らせ	
いわた市議会だより	47

会合連合会
手話サークルPR
手話サークルPR
議員から直接のお誘いを受けました
自治会の会合
議員の紹介
自治会見付地区会
自治会地区会
地区会
議員から
手話サークル
ヤマハ発動機労組より
サークルのピラ（手話サークル磐友会）
友人です
郵便
自治会長会議
自治会役員会
市議会だより
磐田市広報紙
友人の誘い
友人より参加を誘われました。
友人の紹介
議員の方より直接
仲間からの紹介
議員からの案内メール
自治会連合会、理事会
南地区運営委員会
天竜地区長より
施設
自治会長会合
自治会からの案内
組長会
自治会での会合

問5 議会報告会について

(1) 開催日時

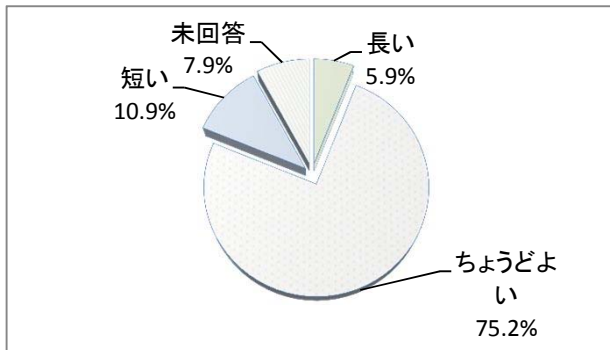
分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
良い	6	25	28	20	23	14	116
どちらとも言えない	2	7	14	15	10	11	59
悪い	0	3	3	3	1	7	17
未回答	0	1	2	1	1	5	10
計	8	36	47	39	35	37	202



希望時期（記述）
平日 19時から
10月ごろ土曜日
10月 土曜 15時から
19時から
(17時より)もっと早くか、19:00以降
土日にやるなら1時～5時の間で。平日なら19時～
6月 日曜 7時から
土曜 10時から
11月 10時から
1月 平日
11月 日曜 19時から
11月 13時から
午前中に
日曜日除く 6時から
9月 火曜 17時から
土・日曜 7時から又は2時～
お願い 19時から
18:00又は18:30から
金曜 18時から

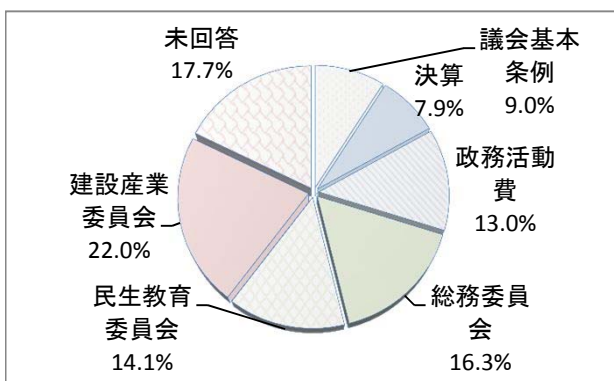
(2) 報告会の時間

分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
長い	0	2	0	9	0	1	12
ちょうどよい	6	28	39	23	31	25	152
短い	1	4	3	4	2	8	22
未回答	1	2	5	3	2	3	16
計	8	36	47	39	35	37	202



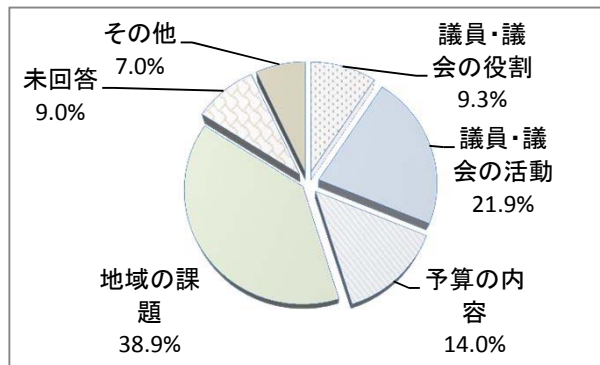
(3) 報告会のテーマで良かったもの

分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
議会基本条例	1	2	13	5	9	2	32
決算	1	6	11	4	5	1	28
政務活動費	2	7	13	3	15	6	46
総務委員会	3	10	16	8	8	13	58
民生教育委員会	1	9	16	6	7	11	50
建設産業委員会	4	13	18	17	11	15	78
未回答	1	10	15	15	8	14	63
計	13	57	102	58	63	62	355



(4) 今後の報告会でテーマにしてほしいこと

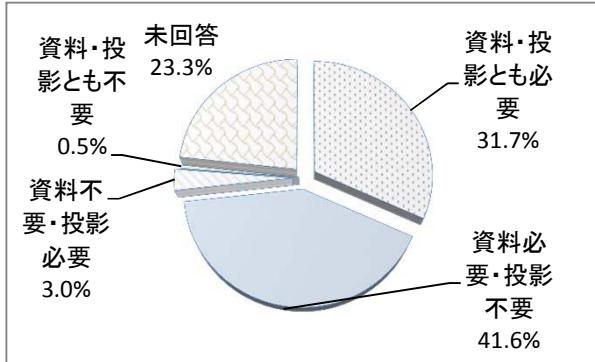
分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
議員・議会の役割	1	7	3	4	5	8	28
議員・議会の活動	1	17	14	11	11	12	66
予算の内容	1	3	11	9	12	6	42
地域の課題	5	21	24	25	21	21	117
未回答	2	5	10	4	3	3	27
その他	0	5	3	5	2	6	21
計	10	58	65	58	54	56	301



その他の意見 (記述)
地方の課題とともに、国との関連の課題をもっと取りあげてもらいたい
海岸堤防
議員としての資質
周辺道路計画と工事状況
市民一人一人の自立、行動責任の養成
活性化の為の取り組み
委員会の報告を充実してほしい
正規職員の減少には反対。減らせばいいものではない。職員の個々の技能をアップさせるべきだ。(若い人の働く場の確保正社員で)
少子化対策
地域で行う報告ならば地域の課題も取り上げてほしい。
少子高齢化対策
地域の活性化
政務活動費の内容
議員さんから行政へ今後、提案したいこと。
行政改革
立法(条例)機関があることを常に念頭に置いているかを常に市民に発信していただきたい。
国保税等税金を減らしてほしい。できないなら議員を減らしたり節約に努めてほしい。市職員は減らさなくても良いから給与を減らせばよいと思う。
今後の磐田まちづくり等未来構想
文化行政がまったくないのは磐田の文化レベルが低いからでしょうか。
自助、共助、公助と言われ、今まで行政で行っていた業務の自治会への業務の移行が進んでいる。
自治会で活動する上で財源が限られている。このあたりをどう調整して行くのか気になる。
(年金生活者が増加し、それぞれへの負担が増やせない中、特に問題になると思います。)
磐田市の医療を議会として、具体的に取組んでいる事が知りたい。

(5) 配布資料、会場スクリーンへの投影

分類	竜洋	福田	見付	豊岡	豊田	南	計
資料・投影とも必要	2	13	11	12	11	15	64
資料必要・投影不要	3	17	22	18	10	14	84
資料不要・投影必要	0	2	2	0	2	0	6
資料・投影とも不要	0	0	0	1	0	0	1
未回答	3	4	12	8	12	8	47
計	8	36	47	39	35	37	202



(6) 議会報告会の感想、ご意見

【報告会の運営について】	
参加者が少ない要因は PR不足なのか 議会活動に関心がないのか 時期が悪いのか わからないが、団体等にお願いし参加者が多くなるよう努力して下さい。	竜洋
17万市民の0.1%に満たない(160名前後)出席は正常なのか? 議会報告会として満足なのか、PR不足はないのか	豊岡
配布書面をもっと詳しくして下さい。	豊岡
豊田地区では、イベントがある日でした(11/2(土))「フェスティバル豊田」その為、都合の良い日の地区を選んで参加しても良いとのことですが、現在の居住地区(生活地区)と異なる所へは、いきにくいと思います。	豊田
議会報告会をふやしてほしい。	南
回数時間を増やす。市政へのチェック機能を	南
議員としての態度が見られない 行政側ではないので	南
年2回程度の報告会を設定してほしい。	南
【議会報告・委員会報告について】	
報告内容が抽象的で、もう少し具体的な例をあげていただいた方がわかり易かったと思います。	竜洋
説明資料のスクリーン投影をしてほしい。	竜洋
議会報告が文書を読まれていたので、わかりにくかった。「話ことば」で説明してほしい。常任委員会報告も同様でした。	福田
資料を読む事で、内容を理解しにくい。ある程度内容を把握して話してほしい。読む方が早い。手渡された資料以上の事を話していきやすい。	福田
常任委員会報告は、よく理解できた。	福田
(今後の議会報告会でテーマにしてほしいこと) ・特別会計の中身等の説明 ・毎年の状況(収入・支出)をグラフで表記 ・事業の効果、測定を検証、報告	見付

すべての報告が参考になりました。	見付
各委員会とも報告内容が1～2点と偏っている。	見付
子育て等の具体的なお話しがなかった。次回は、取組み等の報告してほしい。	見付
予算内容等、紙資料ではもう少し詳細な内容を見たい。	豊岡
水害時の対応のガイドライン等の説明がほしい。	豊岡
議案毎に報告いただけるとありがたい。	豊岡
具体性がなく形骸化されたもので含蓄あるものとは思えなかった。	豊岡
地域の主要開発事業は当然の事、例えば18号台風による被害の状況への対応等は当然承知の上答弁してほしい。	豊岡
常任委員会報告会にもう少し時間をとり説明して欲しい。	豊田
【意見交換・質疑応答について】	
質問や意見を聴く時間をもっと作った方が良いと思います。	福田
多くの意見が出て、良かったのではないか。	福田
質疑は腰を下ろしたままでは駄目なのか。紹介の時、所属会派名もいってほしい。	福田
委員会毎に別れてディスカッションすれば、より多くの意見が聞ける。	見付
市長と議会がうまく行ってるから良い様な発言には大変おどろきました。市議会報告なのか広報いわたなのか良くわかりません。	見付
全体の通り一辺の議会報告も良いけど、一步踏み込んだ議会での取り組みの説明があった方がいいのでは。	見付
参加者の質問が1問に限られると物足りないと思います。少なくとも2問にして欲しい。	見付
<ul style="list-style-type: none"> ・北幼の問題...実際勤務していたので質問内容はよく分かる。運動会も自園の園庭で出来ず北小の運動場をかりている。27年度より新子育てシステムが施行されどの園も職員が足りない。35歳まで正規職員の採用があるが35すぎでもやる気がある嘱託がいる。採用枠を増やして欲しい。 ・防災について...福祉設置(災害時)が未だに決まっていない。浜松市避難場所にはある。磐田市はない。3,4年前に設置予定で変わっていない。検討して欲しい。 ・手話言語法...ぜひ行って欲しい 	見付
市民の意見をしっかり聞いていただきありがたく思いました。	見付
各あいさつをもっと短く。質疑を長く。	豊岡
回答についてもまとめて。	豊田
ネット配信は不要。2年前の報告会にくらべ、活発な意見が聞けてよかった。	豊田
各議員毎に質疑応答されるが1つの問題回答を明確に簡潔に回答して欲しい。	豊田
40代の集まりがあればと思う。今回の討論的企画良かった。	南
質問が長い。	南
質問は1人1問徹底させる。	南
地域別に報告会を行っているならできるだけその地域の意見を求める方式にした方がよい。他の地域の人に来てその土地の意見を言っても直接関係しない。	南
すばらしい意見交換だったと思います。	南
司会者は質問者への時間コントロールも必要では。(1人1項目が何項目に渡るのは他の質問者への影響も出るのでは。)	南
政務活動費は何故議会会派へ支払うのか。議員個人に支払わないのかよく解らない。基礎的な知識も教えてほしい。	南
当局の方針の説明に終止している。市民の意見を引き出すことに徹すべき。	南
市民の発言が1回だけで答に対しての意見を言える時間がない。そもそも1人1項目の制限は失礼。十分な時間があればよいのです。	南
テーマ1件を力にして下さい。内容が不動。	南

【時間配分について】	
1.30～2.00。	豊岡
2時間位いいのでは。	南
もっと質問の時間が欲しい。	南
1H30分。	南
【その他（議会報告会の感想など）】	
地区内行事と重複のない月を選ぶことは大変難しい面も有るがこの時期は重なり易いように思う。	竜洋
地域課題の意見交換ができる事は非常に良い。継続して行ってほしい。	福田
回数が増えた事は継続してほしい。	福田
いつも同じような議題でマンネリ化している。何が重要で、何をすべきかをもっと、深く追求して欲しい。女性の出席者が、ほとんど見られないのが残念です。	福田
地域の課題を議員がどのように地域から情報を取っているかを聞きたい。	福田
緊急な用事が発生し、終了間際の遅刻となり、誠に申し訳ございませんでした。議員のお働きにはいつも感動・感謝しています。	福田
ありがとうございました。	福田
スパンの長い実施要項についての考えは。実施は早く。	福田
議員さんは市民の声を多く聞くことを考えて下さい。 磐田市内で災害で避難の方法が解らない 今までほとんど無い。	福田
参考になりました。	福田
豊田地区は地域の大きな行事日と重なった。考慮されたい。	福田
1. 防潮堤基金を議決した議会は、30億円確保の為具体的な促進策を考えてほしい 2. 報告書に議員の会派名が必要 3. 決算の賛否について、賛成・反対の会派名を示してほしい	福田
質疑応答はよかった。	見付
これからも報告会をひんぱんに行ってほしい。積極的な意見交換会は有効です。 質疑応答を公表（ホームページ、議員だより等）して下さい。	見付
今パワーポイントでもっとわかりやすい報告もできると思いますが、紙ベースでないと持ち帰れないし、スクリーン併用で暗くなるのは不便だと思います。	見付
多方面の課題が発生している昨今、議員の方々は健康に十分留意してご活躍下さい。	見付
丁寧な説明で大変わかり易く、議員の皆様の日頃の活動・努力の様子がわかりありがたかったです。	見付
意義ありました。	見付
他の行事と重なると微妙な時間帯。	見付
行政も参加することは絶対無理でしょうか。	見付
大災害発生時の医療機関（119）への連絡で電話がダメならどうするか。	見付
ありがとうございました。続けて開催下さい。＊〔自分に厳しく〕ない政治家が多い。〔自分がよければ〕我々選挙民の無知か問題。行政に要求ばかり、自分で出来る事をやる	見付
理解できました。	見付
参考になる報告会でした。	見付
議会の活動内容を知る上で大変参考になった。今後も続けてほしい。	見付
大変良い議会と思いました。	見付
定期的に行うことは大切です。	見付
初めての参加で時間、日が合えば参加したい。	見付
避難所でもある小学校の耐震化を望みます。避難する場所が無くなっては困りますから。	見付
市民の声を直に伝えることが出来るこういう機会を、今後も開催し続けてほしいです。	見付
議員さんの生の声が聞けたこと、考え方が伝って良かったと思う。お金では買えない、見えない活動をこれからもお願いします。	見付
出来れば日曜日にやってほしいです。	見付

はじめての参加でした。まずまずだと思います。	見付
場合によっては、紙の資料、スクリーンへの投影ともに必要。	豊岡
時間帯は、早朝又は夕方6時以降にお願いします。	豊岡
箱物行政は止めた方が良くと思います。(人口減少他)	豊岡
3連休の中日は、有難くない。	豊岡
具体的な数字も記入してほしい。	豊岡
一般市民の目線で市内を見渡して欲しい。	豊岡
市長、庁舎内での討議で決まっていくそれは民主主義と違うと思います。市民の声を聞いて下さい。	豊田
大変勉強になりました。	豊田
内容に応じて、紙の資料、スクリーンへの投影ともに必要。	豊田
紙の資料は不要、スクリーンへの投影は必要-場合によって使用。	豊田
今後も継続して欲しい。	豊田
初めて参加しました。大変良いと思いますがもっと若い人の参加がほしいと思う。	豊田
浜松に比して議員数が多いと思う。	南
(2)紙必要投影不要、(3)紙不要投影必要、どちらでもOK。	南
議会ごとに土・日で昼間と夜間。	南
支出に占める医療費の割合大。健康づくり、薬漬け医療からの脱皮が必要と考えられる。群馬県中之条町の取組みの研究など重要では。	南
初めて聞く話がたくさんありました。	南
時間帯がまずい。	南

磐田市議会

平成26年度 議会報告会実施報告書

編 集：議会報告会運営会議

座 長 川崎 和子

副座長 鈴木 喜文

委 員 草地 博昭

太田 佳孝

稲垣あや子